

令和3年度島根県市町村総合事務組合「主要事業等報告書」

I 一般会計

1 議会の開催

予算額	決算額	不用額
520 千円	176 千円	344 千円

定例会を2回開催し、議長の選挙を行うとともに、令和2年度事業報告・決算、令和4年度事業計画・予算及び条例改正等について議決した。

(1) 令和3年第2回定例会（令和3年8月5日開催）

①選挙

- ア 議長選挙
- イ 副議長選挙
- ウ 管理者選挙
- エ 副管理者選挙

②議事

- ア 令和2年度各会計決算の認定
- イ 令和3年度一般会計・市町村職員退職手当特別会計補正予算の審議・決定
- ウ 監査委員選任の同意

(2) 令和4年第1回定例会（令和4年2月8日開催）

①選挙

- ア 議長選挙

②議事

- ア 専決処分の承認（職員の給与に関する条例の一部改正）
- イ 令和3年度一般会計・市町村職員退職手当特別会計補正予算の審議・決定
- ウ 令和4年度各会計予算の審議・決定
- エ 条例の一部改正
 - ・職員の給与に関する条例

2 管理運営

(1) 事務局費

予算額	決算額	不用額
74,989 千円	73,771 千円	1,218 千円

本組合の各種事業を行うため、事務局の管理運営費を支出した。

①人件費	64,792 千円	
うち 一般職人件費（6名分）		41,214 千円
フルタイム会計年度任用職員人件費（5名分）		18,403 千円
パートタイム会計年度任用職員人件費（2名分）		4,892 千円
失業者の退職手当分		283 千円

②事務費	8,979 千円
------	----------

(2) 財政調整基金積立金への積立

予算額	決算額	不用額
5,485 千円	5,455 千円	30 千円

財政の健全な運営に資するため設置された財政調整基金に、繰越金等の積立を行った。

○本年度積立額	5,455 千円	（本年度末基金残高 254,106 千円）
うち 財産運用収入分	655 千円	
繰越金	4,800 千円	

※本年度の基金取り崩し 0 千円

3 市町村振興センター管理運営

(1) 市町村振興センター施設の貸出

①事務室等の貸出

市町村の振興に寄与するため、市町村関係団体等に対し、事務室等の貸出を行った。

○事務室等貸出実績

階	団 体 名	面積(m ²)	使用料等(円)
5階	全国国民年金基金島根支部	88.00	2,994,933
	しまね海外ビジネスサポートセンター	131.39	3,580,821
	島根県消費者センター	185.19	4,589,656
	島根県総務事務センター	374.38	9,436,056
4階	島根県市長会	103.58	4,367,991
	島根県町村会	95.52	4,492,651
	(公財) 島根県市町村振興協会	31.84	1,326,388
	島根県町村議会議長会	58.13	2,339,572
	島根県後期高齢者医療広域連合	230.34	6,289,261
	町村自動車共済事故処理対策室	31.99	799,985
	しまね海外ビジネスサポートセンター相談室	64.55	1,536,056
3階	(公財) 島根県育英会	164.45	4,509,614
	島根県パスポートセンター	138.51	3,438,277
	島根県休養室、健康管理センター相談室	72.74	1,691,216
	(公財) ふるさと島根定住財団【※倉庫利用】	5.09	73,800
	島根県総務事務センター(2～3月)	52.33	222,592
2階	(公財) しまね自然と環境財団	94.88	2,652,273
	(公社) 島根県シルバー人材センター連合会	96.23	3,403,604
	しまね縁結びサポートセンター	134.63	3,507,616
	島根県人事課福利厚生室分室	43.75	1,093,054
	島根県土木協会	37.62	1,256,886
	島根県健康福祉総務課等	86.39	1,343,062
1階	和風レストラン「ぼん」	107.08	453,689
	株式会社さんびる	1.05	251,880
その他	島根県立図書館(屋外駐車場)	—	720,000
その他	自動販売機	—	739,922
	合 計	2,429.66	67,110,855

②会議室の貸出

市町村職員の研修会場として活用するとともに、市町村のための各種会議会場等として会議室の貸出を行った。

○会議室等利用状況

※（ ）内は前年度実績

階	室名	市町村等利用 (無料分)	その他団体利用 (有償分)	合計
6階	大会議室	225 (191)	60 (91)	285 (282)
	全室	187 (139)	24 (51)	211 (190)
	大会議室1	24 (23)	20 (21)	44 (44)
	大会議室2	14 (29)	16 (19)	30 (48)
	中会議室	148 (120)	76 (73)	224 (193)
	小会議室	128 (76)	91 (66)	219 (142)
	講師控室	96 (71)	14 (9)	110 (80)
3階	特別会議室	86 (42)	11 (3)	97 (45)
	特別応接室	32 (—)	4 (—)	36 (—)
	和室	13 (8)	4 (4)	17 (12)
2階	2階会議室	10 (—)	4 (—)	14 (—)
1階	まちなびホール	— (7)	— (9)	— (16)
利用回数合計		738 (515)	264 (255)	1,002 (770)
		使用料等 (円)	1,453,910	

(2) 施設の保守管理

予算額	決算額	不用額
60,960 千円	60,036 千円	924 千円

センターの設置目的に従い、利用者がセンターを安全かつ快適に利用できるよう保守管理を行った。

①委託管理費

42,883 千円

(ビル管理、清掃業務、機械警備及びエレベータ設備の保守委託等)

②光熱水費

14,571 千円

③消耗品備品等	1,252 千円
④その他（地代・火災保険料等）	1,330 千円

(3) 施設の一般修繕	予算額	決算額	不用額
	16,487 千円	13,825 千円	2,662 千円

施設の点検結果や突発的な不具合発生等に対処するための修繕工事等を実施した。

○修繕工事实績

工事等の内容	金額（千円）
内装ほか改修工事	9,769
空気調和設備修繕工事	2,941
会議室窓金具取替工事	682
屋外広告塔修繕工事	385
その他工事	48

(4) 計画的保全分の改修等	予算額	決算額	不用額
	43,437 千円	43,436 千円	1 千円

「施設の延命化と事故によるリスクの低減」及び「経費の削減」などを目的として、令和元年度に実施した施設の基礎調査結果を踏まえて、計画的に更新工事等を実施した。

○工事实績（設計委託料を含む。）

工事等の内容	金額（千円）
屋根融雪装置設置工事	19,487
屋上防水改修ほか工事	19,142
修繕工事等包括支援業務	4,807

(5) 施設整備基金への積立	予算額	決算額	不用額
	3,863 千円	3,833 千円	30 千円

市町村振興センターの施設整備に資するため設置された施設整備基金に、今後の大規模修繕等に備えて積立を行った。

○本年度積立額	3,833 千円	（本年度末基金残高	452,263 千円）
うち 財産運用収入分	35 千円		
繰越金	3,798 千円		

※本年度の基金取り崩し 24,477 千円

4 市町村振興事業

(1) 市町村情報収集・発信事業

予算額	決算額	不用額
6,215 千円	5,784 千円	431 千円

市町村振興に資するため、県内19市町村の様々な情報を収集するとともに、幅広く情報発信を行った。

①情報コーナー及びまちなびホールでの情報発信

市町村振興センター1階の「しまねまちなび（情報コーナー及びまちなびホール）」で、パンフレット等の提供、市町村広報誌・振興計画の閲覧、市町村紹介パネルの配置及び広報スタッフによる窓口・電話対応を実施した。

○来館者等実績

() 内は前年度実績

来館者数	ホール来館者数	窓口相談数	電話相談数	WEB 観光資料請求数
8,674(9,022)	37,370(0)	87 (98)	19 (62)	31 (29)

※まちなびホール来館者数は令和3年5月からカウント開始

○パンフレット提供実績 () 内は前年度実績

種 類
665 (768)

②壁面利用による情報発信

1階壁面を活用し、大型シール及びタペストリーによる情報発信を行った。

○壁面利用実績

期 間	内 容 等
4/ 1～ 8/29	19市町村の情報発信（フォトコン受賞作品）
8/30～ 3/31	19市町村の情報発信（しまね19物語）

③ウェブサイト・SNSによる情報発信

県内市町村を訪問取材し、見所や魅力、イベント情報などの市町村情報をウェブサイト「しまねまちなび」等から発信した。

○ウェブサイトアクセス実績 () 内は前年度実績

アクセス件数	54,169件(34,423件)
--------	------------------

○SNS利用実績(年度末) () 内は前年度実績

フェイスブックフォロワー数	617人(564人)
ツイッターフォロワー数	1,118人(792人)
インスタグラムフォロワー数	1,618人(1,325人)

④オリジナルブックレットの制作

- ・しまねのね
- ・しまね十九

⑤まちなびホールを活用した企画展の開催

- ・しまね19市町村インスタフォトコン「ココドコ展」
- ・しまね牛ぎゅう展
- ・小伊津展
- ・JA児童画展
- ・石見の火山の歴史フォト展

(2) 市町村振興基金への積立

予算額	決算額	不用額
497千円	467千円	30千円

本組合が行う広域的な市町村振興事業に要する経費に充てるために設置された市町村振興基金に積立を行った。

○本年度積立額 467千円(本年度末基金残高 292,229千円)

うち 財産運用収入分 467千円

※本年度の基金取り崩し 0千円

5 研修事業

予算額	決算額	不用額
13,470 千円	13,423 千円	47 千円

市町村のニーズを踏まえ、自治研修所と役割分担と連携を図りながら、市町村職員が業務に必要な知識及び技能を習得できるよう研修を実施した。

○研修実績

分野	研 修 科 目	開 催 日	会 場	受講者数
総務	公文書基礎研修	5月20日	松江※	68
		5月18日	浜田	32
	住民向け文書作成力向上研修	6月28日	松江	18
		6月29日	松江	17
		7月1日	浜田	19
	外国人住民への窓口対応研修	6月15日	松江	16
	防災危機管理研修	6月17日～18日	松江※	20
	選挙管理事務の基本実務研修	7月15日～16日	松江	12
	DX推進リーダー基礎研修	11月26日	松江※	33
		11月25日	浜田	7
財務	財務会計基礎研修	9月6日～7日	松江	15
		6月2日～3日	益田	32
	契約・入札実務研修	6月8日～9日	松江※	42
		6月10日～11日	浜田	18
	国庫補助事業執行事務適正化研修	10月15日	松江※	40
9月16日		浜田※	23	
税務	固定資産税課税実務研修	9月9日～10日	松江※	39
	個人住民税課税実務研修	8月26日～27日	松江※	41
	滞納整理マネジメント研修	9月14日	松江※	22
人事	褒め方・叱り方研修	10月26日	松江	16
		11月12日	浜田	10
	職場マネジメント研修	10月25日	松江	8
		11月11日	浜田	9
	人事・給与実務研修	8月23日～24日	浜田	20
研修担当者スキルアップ研修	11月30日	オンライン	11	
行政管理	業務効率化研修	11月19日	松江	29
		11月18日	浜田※	30
	マニュアル作成研修	10月8日	松江※	44
		10月7日	大田※	41
	時間管理能力向上研修	9月1日	松江※	11
8月31日		浜田	15	
企画・広報	広報担当実務研修	5月27日～28日	松江	28
		9月30日～10月1日	浜田	21
	これから始める！ オンライン会議研修	7月9日（AM）	オンライン	17
		7月9日（PM）	オンライン	22
	業務オンライン化研修	7月30日（AM）	オンライン	13
		7月30日（PM）	オンライン	13
	SDGs研修	9月3日	松江	10
		8月20日	浜田	20
合 計				902

※ハイブリッド開催（11科目 13講座）

6 監査の実施

予算額	決算額	不用額
114 千円	31 千円	83 千円

下記のとおり決算審査及び基金運用状況審査を実施した。

(1) 開催日・場所

令和3年6月30日（松江市 島根県市町村振興センター）

(2) 監査委員

影山 喜文 監査委員（識見を有する者の監査委員）

久保田 章市 監査委員職務執行者（組合議員の監査委員・浜田市長）

(3) 内容

①令和2年度決算審査

ア 対象

一般会計

市町村職員退職手当特別会計

市町村非常勤職員公務災害補償等特別会計

イ 結果

令和2年度決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数が正確であると認定された。

また、予算の執行及び事務処理も適正と認められた。

②令和2年度基金運用状況審査

ア 対象

市町村振興センター施設整備基金

市町村振興基金

退職手当給付準備基金

イ 結果

運用状況は関係諸帳簿及び証拠書類と符合しており、計数は正確であり、設置目的に沿った適正な運用がなされていると認定された。

II 市町村職員退職手当特別会計

1 管理運営費

予算額	決算額	不用額
28,570 千円	27,055 千円	1,515 千円

本組合の退職手当支給事務を行うため、管理運営費を支出した。

(1) 電子計算費	1,709 千円
(2) 繰出金（一般会計へ）	24,948 千円
うち人件費分	20,473 千円
事務費等分	2,153 千円
事務室使用料分	2,322 千円
(3) その他事務費等	398 千円

2 退職手当金の支給

予算額	決算額	不用額
5,130,776 千円	4,773,411 千円	357,365 千円

市町村、一部事務組合等を退職した職員に対し、退職手当金を支給した。

○退職手当給付実績

	区 分	退職者数 (人)	退職手当給付額 (円)	備 考
特別職	長	5	73,137,168	
	副市町村長	3	22,602,456	
	副広域連合長等	2	14,094,000	
	教 育 長	3	7,302,960	
	無 支 給 者	(0)	0	・勤続通算により支給無し
	計	13	117,136,584	
一般職	自己都合退職	151	755,882,090	
	任期終了退職	68	26,034,770	
	勸 奨 退 職	34	674,603,346	
	定 年 退 職	157	3,156,235,179	
	公務外死亡退職	5	39,051,217	
	公務外傷病退職	0	0	
	整 理 退 職	0	0	
	懲 戒 免 職	(1)	0	
	失 業 者	(13)	4,467,589	・既退職者への支給分
	無 支 給 者	(37)	0	・勤続通算、期間不足により 支給無し
	計	415	4,656,274,191	
合 計	428	4,773,410,775		

※一般職欄には、会計年度任用職員を含む。

※退職者数計には、失業者の退職手当受給者及び無支給者を含まず。

3 基金への積立

予算額	決算額	不用額
16,082 千円	16,020 千円	62 千円

将来の退職手当の支給に備え、退職手当給付準備基金へ積立を行った。

○基金への積立 16,020 千円（本年度末基金残高 9,764,998 千円）

うち 財産運用収入分	11,651 千円
繰越金分	4,369 千円

※本年度の基金取り崩し 350,000 千円

Ⅲ 市町村非常勤職員公務災害補償等特別会計

1 市町村非常勤職員公務災害等の認定委員会

予算額	決算額	不用額
289 千円	55 千円	234 千円

市町村非常勤職員公務災害等について、1市6町から15件の申請があり、持ち回りにより認定委員会を開催した。認定委員会では15件全てについて公務災害に認定することが適当とする旨の意見を得て、その結果を該当団体へ通知した。

○認定委員会開催実績

市町村等名・職名等	災害の状況・程度等	認定委員会意見
津和野町地域おこし協力隊	公務中の事故、頭部挫創、入院加療	公務災害認定
津和野町地域おこし協力隊	公務中の事故、腰部捻挫、通院加療	公務災害認定
飯南町会計年度任用職員	公務中の事故、左示指切創、通院加療	公務災害認定
美郷町地域おこし協力隊	公務中の事故、軽度全身打撲、経過観察	公務災害認定
雲南市会計年度任用職員	公務中の事故、左肩打撲、右股関節捻挫、通院加療	公務災害認定
津和野町会計年度任用職員	公務中の事故、チャドクガ皮膚炎、蜂刺症、通院加療	公務災害認定
川本町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、頸椎捻挫、頸部神経根症、左肩関節打撲傷、通院加療	公務災害認定
川本町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、塩素ガス中毒、通院加療	公務災害認定
邑南町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、左下腿スクリー突出、通院加療	公務災害認定
津和野町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、腰部捻挫、左大腿（上部）挫傷、通院加療	公務災害認定
吉賀町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、右足関節捻挫、通院加療	公務災害認定
川本町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、蜂刺症、通院加療	公務災害認定
飯南町非常勤特別職	公務中の事故、左母指指間挫傷、右大腿挫減創、左下腿挫減創	公務災害認定
飯南町非常勤特別職	公務中の事故、左前腕部挫創、左大腿挫創、腰殿部挫傷、多発性咬創、入院加療	公務災害認定
津和野町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、左手大菱形骨骨折、通院加療	公務災害認定